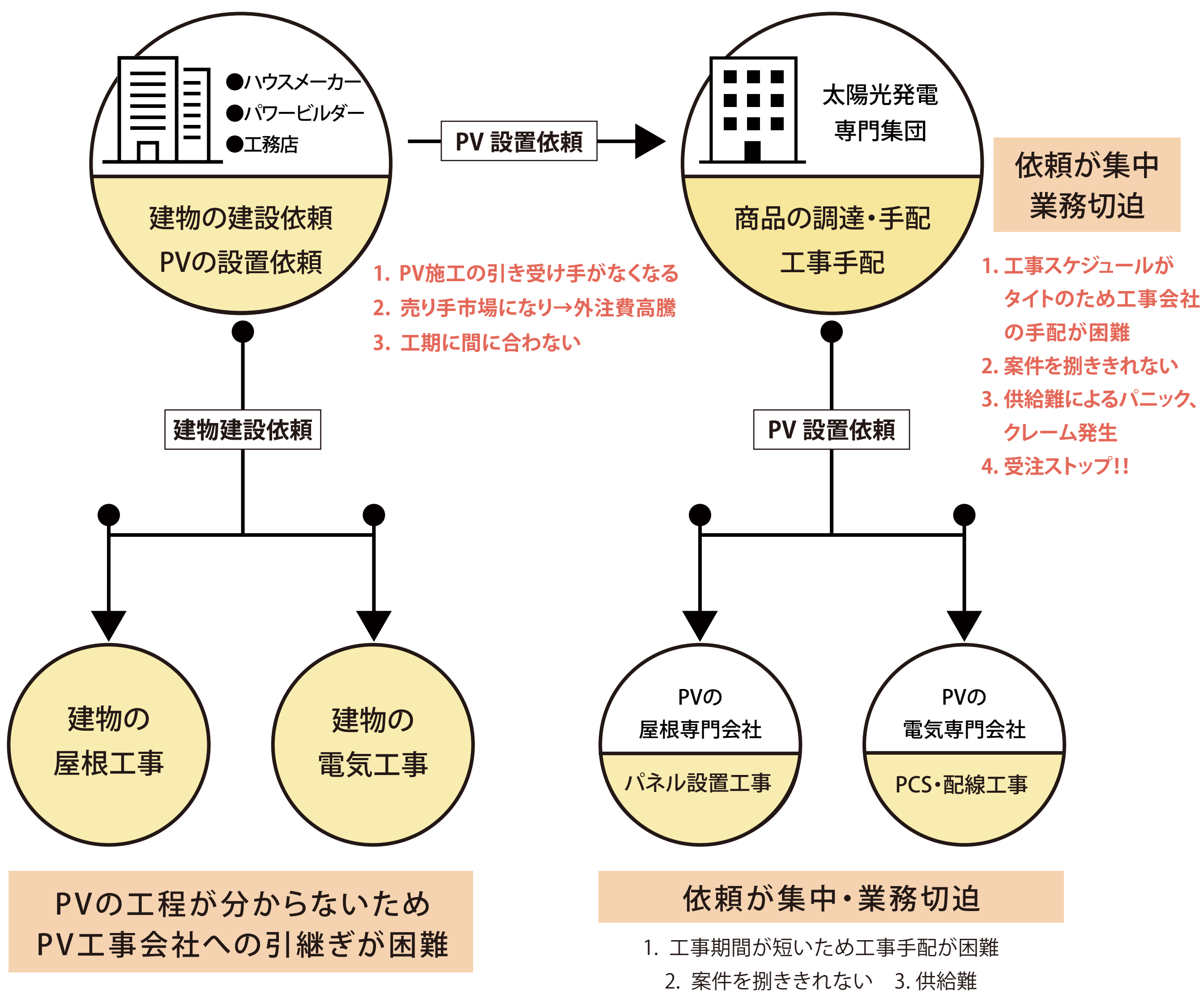


東京都や川崎市の新築住宅「太陽光発電設置義務化」を皮切りに、日本中が「義務化時代」に突入し、爆発的に需要が増加します。しかし、現在は太陽光発電の専門業者に依頼が集中し、今までのやり方（役割・設置方法・手順など）では、早々に供給難に陥り、「義務化」による太陽光発電全棟搭載の実現は困難に！

今こそ、太陽光発電にかかわるサプライチェーン全体が一丸となり、ハウスメーカーやパワービルダー、施工会社など全体がスキルアップし「太陽光発電のプロ」になることで、「義務化時代」の大量導入に立ち向かう必要があります！

【現状】一部の専門集団に仕事が集中し、供給難が発生！！



建物とPVの工事責任分界点により担当・役割が分離。建物工事会社もPV工事会社も自らの領域内でのみ工事を行い、PVの工程管理が切り離され効率が悪い。

現状のやり方（役割・設置方法・手順など）では、
太陽光発電の工事が間に合わず住宅の引き渡しができない

「義務化」に対応できない！

東京都や川崎市の新築住宅「太陽光発電設置義務化」を皮切りに、日本中が「義務化時代」に突入し、爆発的に需要が増加します。しかし、現在は太陽光発電の専門業者に依頼が集中し、今までのやり方（役割・設置方法・手順など）では、早々に供給難に陥り、「義務化」による太陽光発電全棟搭載の実現は困難に！

今こそ、太陽光発電にかかわるサプライチェーン全体が一丸となり、ハウスメーカーやパワービルダー、施工会社など全体がスキルアップし「太陽光発電のプロ」になることで、「義務化時代」の大量導入に立ち向かう必要があります！

住宅工事にかかわる全ての人々が太陽光発電の専門集団になることで、「義務化時代の全棟搭載」を実現！！

